

**TOEIC® Program**

TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge Test の総称。  
3 テストを合わせた世界の TOEIC Program 受験者数は年間 700 万人、約 150 カ国で実施されている。

**TOEIC® Tests**

日常生活やグローバルビジネスにおける活きた英語の力を測定する世界共通のテスト、TOEIC Listening & Reading Test および TOEIC Speaking & Writing Tests の総称。  
聞く・読む力を測る TOEIC Listening & Reading Test と話す・書く力を測定する TOEIC Speaking & Writing Tests により、4 技能(聞く・読む・話す・書く)すべての英語コミュニケーション能力を測定できる。

**TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)**

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。  
テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2016 年度の日本における受験者数は 250 万人。

**TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)**

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。  
テスト開発機関である ETS の認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、可否ではなく、0 点から 200 点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても 3 段階で評価を知ることができる。TOEIC Listening & Reading Test と同様、日常生活やビジネスの場面で採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。日本における 2016 年度の受験者数は 3 万 2 千人。

**TOEIC Bridge® Test**

英語学習初級者から中級者を対象として、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。TOEIC Listening & Reading Test への架け橋という意味を込めて、基礎的なコミュニケーション英語能力を評価する世界共通のテストとして開発され、2001 年より開始。スコア表示による評価方法や、評価の基準が常に一定に保たれる点など、TOEIC Listening & Reading Test の特長を備えつつ初・中級レベルの英語能力測定に照準を合わせて設計されたテスト。結果は 20 点から 180 点までのスコアで評価される。2016 年度の日本における受験者数は 18 万 2 千人。

**一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IBC: The Institute for International Business Communication)**

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986年に設立。  
以来、「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながら TOEIC 事業およびグローバル人材開発事業を展開している。